

新飯能

発行
日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
090-7265-1601
山田とし子
090-4389-4439
新井たくみ
090-4010-5650
滝沢おさむ
090-7000-4481

<議員団の連絡先>
973-2111 (市役所456)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

杉の木台・擁壁崩壊で支援を

新井市議が一般質問で求める



9月23日、台風13号などで擁壁が崩壊した中藤下郷の杉の木台団地。13世帯に避難勧告が出たままになっている問題を新井たくみ市議が一般質問で取り上げました。



現地で担当の説明を受ける柳下県議と新井市議

新井市議は、「擁壁工事の手法や事業費負担の問題から、一向に見通しが立っていない。埼玉県では、被災者生活再建支援法の適用とされない地域で自然災害により被災した全壊または半壊世帯等に対して、県独自の支援制度（最高300万円の給付）を創設した。今回の災害は全壊、半壊には至っていないが擁壁工事を施さない限り住むことができないことかからみて、この制度が適用できるのではないかと。市独自にも支援してほしい。避難生活が長引いている。市営住宅に移った方は家賃は減免ということだが、民間アパート等を借りている方は、家賃などが新たな負担となっ家計を圧迫している。あるお年寄りの方にお話を

基礎支援金が100万円、建築・購入で200万円が加算され、最高で300万円となる。ここは民間の擁壁であり、工事費を市が負担することは難しい。家賃については、災害救助法の適用となるのは、80世帯以上が対象で、今回は対象とならないことから家賃の支援は難しいが、工事方法等のアドバイス、法律相談など関係住民に寄り添い、でき得る支援を全力でさせていきたい」と答弁しました。

新井市議は、「国も、



飯能消防団

特別点検行われる

54年ぶりの11月中の降雪で厳寒の11月26日、恒例による飯能消防団特別点検が開催されました。特別点検とは、消防団

員の職務遂行に必要な人員、姿勢、服装等の検査、また機械器具の取り扱いについて点検し、常に消防活動に万全を期することを目的として実施するもので、放水訓練なども披露されました。大久保勝市長を点検官として、だんだんと寒さが厳しくなり、火災多発期に向かうこの時期に毎年行っています。この日の出勤人員は37名で、総員366名

員、姿勢、服装等の検査、また機械器具の取り扱いについて点検し、常に消防活動に万全を期することを目的として実施するもので、放水訓練なども披露されました。大久保勝市長を点検官として、だんだんと寒さが厳しくなり、火災多発期に向かうこの時期に毎年行っています。この日の出勤人員は37名で、総員366名

2017新春のつどい

市議選勝利・市民と野党の共闘で総選挙勝利を

2017年
1月22日(日)

午前11時開会

中央公民館ホール

第一部 国会情勢報告及び

市議予定候補者紹介

第二部 演芸・各後援会からの

出し物

主催：日本共産党飯能市委員会同後援会



県も支援できないときに、民地だから、救助法の適用外だからというのではなく、自治体として支援をすることが必要ではないか」と迫りました。

社会を

日時 12月11日(日)
13:30~15:30
会場：精明公民館
集会室
主催◇教育・子育てネットワーク

に対し92.08%の高率でありました。

最良分団は第5分団(南高麗)、準優良分団は第4分団(第二区)となりました。機械器具手入れ優良分団は第9分団(東吾野)で、消防活動に貢献された方々や家族も表彰されました。

波紋

子ども頃、近くの寺の境内にサーカスが来りました。サーカス小屋の隣には見世物小屋があつて、そのなかに「猫娘」のおどろおどろしい見世物がありました。けばけばしい看板とあいまって、忘れられないサーカスの光景です▼1903(明治36)年の大阪博覧会で「人類館事件」が起こりました。7種の「土人」として朝鮮人、台湾先住民、沖縄女性2人などを「展示」したのです。私は長い間、この事件を知りませんでした。でもこんなことは2度と起こらないだろうと思っていました▼ところが沖縄県で機動隊員が「土人め」と暴言を吐いた問題で、鶴保康介沖縄担当相は「土人」ということか差別だと断定できない」と国会で答弁。さらに安倍政権は「鶴保氏は謝罪・訂正の必要はない」との驚くべき政府答弁書を閣議決定したのです。放送禁止の差別用語を政府が公認するなんて信じがたいことです。琉球処分の昔ではないのですから。

腐食して危険な柵の整備など求め 飯能中央支部が市に要望

11月24日、日本共産党飯能中央支部（柴崎康夫支部長）は、飯能市委員会が行った市民アンケートに寄せられた要望を、建設部長宛に8項目、市民生活部長宛に10項目の要望書にまとめ、山田利子市議と一緒に提出しました。



「大雨の時の雨水対策についてはもう少し検討したい」★前田公園の腐食して危険な柵は、「部分的なので今年度中にできれば」★飯能駅から中山へ向かう新町のコンビニ前の歩道に太い道路標識は、車いすなどの通行に支障をきたしている場所



「県土木では撤去の方で考えたい、という返事であった」という事。市民生活部関連では、防犯灯やカーブミラーなどの要望は、自治会を通じて再度要望することにしました。また、ゴミ問題はクリーンセンターへ、飯能上空を飛行する米軍機騒音は危機管理課へ伝えるということでした。★障害者や高齢者が、まるひろ7階の市民活動センター

は「県土木では撤去の方で考えたい、という返事であった」という事。市民生活部関連では、防犯灯やカーブミラーなどの要望は、自治会を通じて再度要望することにしました。また、ゴミ問題はクリーンセンターへ、飯能上空を飛行する米軍機騒音は危機管理課へ伝えるということでした。★障害者や高齢者が、まるひろ7階の市民活動センター

ンターを利用する際、市役所駐車場でなく地下駐車場を利用できるようにしてほしい。という点については「利用者の声から求めています。」

後期高齢者医療保険料

特例措置廃止で2〜6倍に

11月14日、埼玉県後期高齢者医療広域連合議会がさいたま市内で開催され、日本共産党の戸島よし子議員（さいたま市議）が2015年度決算に対する質疑と一般質問を行いました。

戸島議員は、2015年度一般会計の決算について「職員人件費などの事務経費は約14億円県内市町村が負担している。県からの派遣職員に県は1円も負担していない」と指摘。特別会計につい

ては「172億円の黒字になっている。保険料を支払えない高齢者が2万人もおり、年金が引き下げられ高齢者の暮らしは大変なのに、剰余金や基金を使って保険料を引き下げていない。人間ドックや健康診断などの事業にも県は補助金を出していない」と指摘し、決算認定に反対しました。

また、一般質問で戸島議員は、低所得者のための特例措置を安倍政権が2017年度から廃止しようとしている問題を取り上げました。

この質問で、特例措置で均等割（4万2070円）の9割、8・5割、所得割の5割を軽減されている人は、特例の廃止で均等割の7割、5割の

軽減に戻されるため保険料が2倍〜6・2倍に値上げされることが明らかになりました。

戸島議員は「影響があまりにも大きい。安倍政権に特例を廃止しないよう意見をあげ、もし強行するようなら、広域連合として独自の対策をとるよう」求めました。当局は、「国に現状維持を求めている。国の動きを注視する」と独自支援には消極的でした。

本紹介 佐藤功著「憲法と君たち」

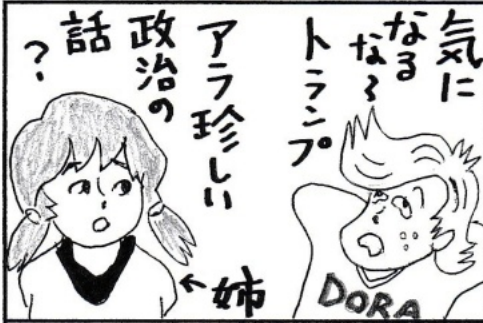
憲法制定に関わった著者の『憲法と君たち』が、「復刻新装版」として60年ぶりに出版された。この本は、負戦後10年目の昭和30年、当時の子どもたちに向けて書かれたもので、「新憲法」が欧米の長い闘いに学んで作られたことが書かれている（憲法第97条）。また、日本が誇るべきは「戦争放棄」（第9条）を掲げていることだ、と話している。著者は最後に「憲法が君たちを守る。君たちが憲法を守る」という言葉で結んでいる。

日本共産党綱領には、憲法について「現憲法の前文をふくむ全条項を守り、とくに平和的民主的諸条項の完全実施をめざす」と書いてある。安倍政権は「GHQに押し付けられた」と改憲ありきの「憲法審査会」で議論を始めたが、明治憲法にはない、民主主義、基本的人権、戦争放棄などがどのような経過で新憲法に掲げられたかを教えてくれる。

衆参両院で改憲勢力が3分の2を占め「平和憲法」が危機にある今、一人でも多くのおとなと子どもたちに是非読んでいただきたい本である。（善）

★発行：時事通信社 定価：本体1200円＋税

半ノートンキ 飯能天気家族 ③ 作：叛戒



低所得者特別軽減廃止の影響 約38万人が影響を受ける

均等割	9割軽減	⇒	7割	142万人	4,200円	⇒	12,620円	3倍
	8.5割軽減	⇒	7割	108万人	6,310円	⇒	12,620円	2倍
	元被扶養者 (9割軽減)	⇒	(廃止)	7万人	4,200円	⇒	26,040円	6.2倍
	所得割5割軽減	⇒	廃止	6万人	12,100円	⇒	24,240円	2倍

※法定減免5割・2割の軽減の人は影響ありません。